



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
503 Shinsaibashi Urbanite
1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
OSAKA 542 JAPAN

JULY 1997. No. 1
The Service Club to the YMCA
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1997~1998)

○IP & AP

"REALISING TOGETHER OUR VISION"

2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000

"共に目ざそうビジョンの実現-2000年2000クラブ"

○RD "ビジョンを掲げ、青年と共に働くワイズ"

Let's serve hand in hand with Youths under Y's Vision!

○DG "新たな感動 新たな奉仕"

○CP "友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう"



=月間強調テーマ:『KICK-OFF EMC』

7月の聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしの
もとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは
柔和で謙遜な者だから、わたしの轡(くち)を負い、
わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは
安らぎを得られる。わたしの轡は負いやすく、わ
たしの荷は軽いからである。」

(マタイによる福音書 11章 28-30 節)

【KICK-OFF EMC】

西日本区、新リジョンの
スタートに当たり、まずメンバーが辞めないドロ
ップ0のクラブ運営をお願いします。出会いを大
切に、親睦を深めて、魅力あるクラブ作りが大切
です。今期中に会員のプラスワンを。

=7月お誕生の方=

Happy Birthday to following people

坂本 マサト 21日

7月第1例会

日時: 1997年 7月 16日 (水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: 大阪グランドホテル

司会: 田中 穰二 君

1. 開 会 点 鐘 藤原 正巳 会長
2. ワ イ ズ ソ ン グ 一 同
3. 聖 句 朗 読 秋月 利英 君
4. ゲ ス ト 紹 介 藤原 正巳 会長
5. 日々の糧及び黙 祷 一 同
6. 晩 餐 一 同
7. 総 会 議長 藤原 正巳 会長
- 97-98年度予算案審議 説明 秋月 利英 君
8. 中西部長メッセージ 石橋ルキ中西部長
9. 新旧会長 交 替 式 司式 石橋ルキ中西部長
10. 会長新年度方針表明 藤原 正巳 会長
11. 各事業委員長挨拶 各事業委 員 長
12. お 誕 生 日 祝 い 一 同
13. ニ コ ニ コ 献 金 ド ラ イ バ ー
14. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
15. 閉 会 点 鐘 藤原 正巳 会長

6月在籍者	6月 出席者		6月出席率	B Fポイント
25名			72.0%	6月分切手 644 gr.
広義会員	メン	16名	(マイキップ給)	現金 2,500 円
0名	メネット	6名	前月出席率	本年累計
合計	コメット	0名	修正 - %	切手 9,620 gr.
25名	ビジター	1名		現金 46,700 円
	ゲスト	2名		(別冊"6月BF給"をご参照)
	合 計	25名	11名	

役 員

会 長: 藤原 正巳
副会長: 津田葉清政
" 栗山 佳三
書 記: 三浦 直之
" : 坂本 哲朗
会 計: 秋月 利英

◎6月ニコニコ献金
17,873円

◎7月第1例会当番: (第3班) 田中君, 山村君, 秋月君, 三浦君, 川越君

—《今月の聖句によせて》—

軛というと首枷(くし)を連想させますが、全く対象的なもので、むしろ荷を軽く感じさせるものです。軛は牛や馬が荷を引く時、うしろくびにつける横木で、特に二頭立ての場合、軛にかかる重さが分散して荷物を軽くします。英語では yoke といい、結合、きずな、夫婦の縁などの意味も持っています。

キリストは「軛を共に負うことによって、重荷が軽くなるようにしてあげよう」と云っておられるのです。

電話相談では、相手の気持ちに共感しつつ、心を集中して聴いてあげることにより、パニックに陥っていた人に次第に冷静さを取り戻させ、みずから問題解決へ立ち向かわせるカウンセリングの対応をしているのですが、これは、まさにその人の持っている悩みや苦しみを共に担うことを意味します。その人と共に軛を担ってあげるわけです。

今月はこのキリストの呼びかけを考えるべく、この聖句を選びました。

(聖句撰・解説： 黒田 巖之)

＝ 6 月第 1 例会報告 ＝
(6月18日(水) 6:30p.m.)

山村 幸明

本年度最終例会となりましたと、栗山前会長の司会で、栗山会長の開会の点鐘、ワイズソング、藤原次年度会長の聖句朗読ではじまりました。本日3人のゲストの紹介、井上会員(大阪なかのしま)、当クラブ新入会員有力候補のお二人、藤田様、堀井様、栗山会長よりそれぞれささやかなプレゼントの贈呈が行われました。続いて日々の糧、黙祷、晚餐に入りました。途中、山田元会長よりCS活動として、関西ののちの電話への積極的応援の依頼、いずみホールでのチャリティーコンサート(細川雅氏の日本の歌)の入場券の購入、会員の理解と御支援のお願い。卓話「年度を終えるに当って」と栗山会長。会長をやって感じたこと、会長の責任は重い、個人的には楽しかったです。一度は皆さん経験して下さい。次年度の藤原会長のご支援をお願いします。藤原会長は、とりえず郵便物が沢山来るようですから、自宅には大きなポストを準備しますので、来年度は宜敷くお願いしますと挨拶。続いて栗山会長、1) 会長宅には郵便物が沢山来ます。FAXが夜遅く入りました。2) 出合いの場が非常に多くありました。特になかのしまのチャーターのせいか多くの知人を得ました。3) 山田元会長と会員の皆様の力添えて、なかのしまのチャーターが一番印象に残りました。 /



(「年度を終えるに当って」と挨拶をされる栗山三会長)

4) チャリティーランの当クラブの出場、日本区では全国的にとりあげる事に決定、来年は5月31日(日)開催、場所未定、実行委員長は東Yの中野氏です。続いてMET秋月会員の遊(?)秀(?)Y's表彰に入りました。今年度の表彰は、秋月会員の鏡に映った気持と将来の希望も入れて、独断と偏見で賞品と表彰内容を決めましたと説明、ユーモアたっぷりの表彰式、笑い拍手の連続。

最後に、長瀬会員の退会の挨拶、長瀬会員は大阪なかのしまクラブへ転籍されます。

栗山会長、一年間お世話様になりました。ほんとうに御苦労様でした。

＝ B F 6 月度報告 ＝
(6月度の合計・本年度累計は第1面に掲載)

○切手提供者:

秋月君、池永(栖)君、黒田君、栗山君、柴田君、隅田君、角 君、津田葉君、中村君、平田君、福永君、三浦君、山田君、山村君

計14名

○現金提供者: 山田君、栗山君、山村君

計 3名

◎年度連続(12ヶ月)切手提供者:

隅田君、山田君、山村君

計 3名

◎年度連続(12ヶ月)現金提供者:

山田君、山村君

計 2名

◇日本区への送金額: 125,600円(前年度繰越5,000円を含む)

(前回報告の45,700円を訂正します)

(B F 山村 幸明)

97~98年度事業運営方針・計画

(1997年7月)

◎YSA・ASF (委員長:角 正信君)

方針:①「大阪YMCAの21世紀に向かう使命」をサポートし、奉仕する。

②大阪YMCAの国際・社会奉仕プログラムを継続支援する。

計画:①YMCA基金を通じた留学生支援とチャームプロジェクトを支援する。

②YMCAの諸活動を支援・奉仕し、資金援助を行う。

③YMCAの諸活動を理解し、積極的な参加を呼び掛ける。

④ASFは西日本区の事業計画にともなって支援する。

◎IBC・DBC (委員長:谷川 寛君)

方針:①もっと多くのメンバーが、海外ブラザークラブを訪問しましょう。

②国内ブラザークラブを実現させたい。

計画:今年こそ(当クラブ15周年)ハワイ・ヌアムクラブ訪問計画を実現させる。

香港ボヘニアにも呼び掛けてトライアングル例会を実現させたい。

◎YEEP (委員長:谷川 寛君)

方針:①YEEP事業を更に理解を深めるようにしたい。

②西日本区及び中西部のYEEP事業を積極的に支援して行きたい。

計画:YEEP経験者の坂本哲朗君を中心に、YEEP事業推進プログラムを考えたい。

◎CS・TOF (委員長:山田 孝彦君)

方針:①「関西いのちの電話」支援のCS活動を、より直接的、積極的に強化・推進する。

②TOF寄金増強のために、リーストコインボトルの配布・回収を徹底させる。

計画:①「関西いのちの電話」企画担当者との連絡・協議の機会を持つ。(具体的ニーズの把握)

②8月2日「関西いのちの電話」主催のチャリティコンサートの広告・前売券販売促進

③CSお年玉当選切手の収集強化訴求

④2月度食事費予算のTOF献金

◎EMC (委員長:黒田 蔵之君)

方針:昨年度は「なかのしまクラブ」をチャーターしたので、今年はM(メンバーシップ・会員増強)に重点を置く。

計画:①メンバー全員が協力して、年間を通じ、新会員の獲得に努力する。

②本年度目標 実質5名の増員

③例会出席率の向上を目指す。欠席の場合はメイキャップをお願いする。

◎ブリテン (担当:福永 嘉彦君)

方針:①メン・メネットともに親密感を増進させ、

メンバー相互のコミュニケーション促進を更に図れるようなブリテンにする。

②クラブ活性化のための情報交換ができるように努める。

③大阪YMCAとの連携を促進し、相互理解・協利に益するような編集を進める。

計画:①メンバー各人が投稿に協力していただけるような企画をする。(例えば、ニコニコメッセージで書き切れなかった意見や情報を補足していただくコーナーをつくる等)

②昨年成功したメネットコーナーを一層充実したものにする。(メネット会長のご努力を更にお願ひする)

③大阪YMCAのニュースだけではなく、意見などを具体的に掲載する。

◎BF (委員長:山村 幸明君)

方針:BFポイント提出の意義を認識し、目標達成に努力する。

計画:①使用済み切手、1kg.以上の収集。

②現金一人当たり3,000円以上の提出。

③強調月間等で呼び掛け、改めて協力を願う。

◎ファンド (委員長:隅田 保君)

方針:事業活動の充実を図るため、長期にわたるファンド基金の拡大に努める。

計画:①ビアパーティ、クリスマス例会におけるオークション、物品販売およびその他事業。

②目標:120,000円

◎プログラム (委員長:津田 清政君)

方針:メンバー増強につながる可能性も含めて、ゲストスピーカーにはできるだけメンバー(メネットも含む)の友人、知人の中からユニークな活動をしている人々にきてもらい、身近なことを話し合う例会にしてゆく。

計画:①卓話は15~20分とし、質問や感想を述べる時間をとる。

②8月、12月の例会は他クラブとの交流の場とする。

③1泊研修会の全員参加と充実

④例会ごとに表彰を設ける(例会盛り上げの功労者)

◎ドライノバー (委員長:柴田 健君)

方針:前年度の成果を引き継いで、維持して行く。

計画:ニコニコ献金に新しい工夫を加えて行くように努力する。

◎MET (委員長:秋月 利英君)

方針・計画:クラブ員相互の親睦を図り、会の目的遂行に向かう求心力を高める手段としての「集い」→「話し合い」→「オシャベリ」をメインディッシュに、「たのしさ」や「おいしさ」を赤や黄、緑の色鮮やかなサラダとして

(次頁へ続く)

日本区・西副区代議員会報告

栗山 佳三

6月3日から3日間にわたって名古屋市で新リジョン発足を前に最後の日本区大会が開催されました。

今回は特例として、全体に係わる議案は日本区の代議員会に、新リジョン発足後に係わる議案は東西の各副区代議員会により審議されることになりました。

1日目の日本区代議員会では、吉田一誠日本区理事の一般年次報告や決算・監査報告等が承認され、議事を終えましたが、時間を残していることから事業主任・部長の活動報告が行われ、約1時間30分で終了しました。

2日目は、場所を愛知芸術文化センターに移して西副区代議員会が開催され、西日本区定款・予算を承認、次期西日本区理事・役員を選出し、これで7月1日に発足の西日本区の体制が整いました。

続いて岡山の第1回西日本区大会に続く第2回西日本区大会ホストクラブが紀ノ川クラブに決定、99年に関西空港周辺で開催されることが決議されました。この後大阪クラブから西日本区発足に向けての提言や組織の簡素化についての提案があり、予定時間を大幅に超過して、続いて開催される総会が気になって閉会点鐘もなく終了しました。

第50回 日本区大会 報告

山田 孝彦

(1) 最後の日本区大会

日本区大会はこれが最後となり、来年度からは東西2つの区に分かれての開催になることはご承知の通り。そんな思いもあってか、登録者数は約1,200名と大盛況の大会となった。

(2) バナーセレモニー

オープニングは各クラブ会長がクラブバナーを捧げての登場。舞台いっぱい、賑々しく華やかにバナーが勢揃いする。なかでも生まれたばかりの「なかのしま」のあでやかな野ばらに、ひときわ大きな拍手が湧き起こる。わが栗山会長もやや緊張の面持ちで……。

(3) 音とスライド「日本区ワイズメン70年の歩み」

1928年に大阪クラブが設立されて以来70年の日本区ワイズの歩みを紹介するスライドが上演された。入会の時貰う2冊のワイズ運動史も「飾り読」ことが多いが、こうしてヴィジュアルに提示されると、興味深く見ることが出来、ワイズの理念の理解促進、再確認にもなる。新入会員にも旧会員にもよい企画であった。

(4) ディナーパーティー

夜のパーティーはナゴヤキャッスルホテル天守の間とやらの大ホールで、1,000人のテーブルディナー。中華式円卓で、ご馳走は質量とも不足はなく主催者の気配りにひたすら感謝。会場が広すぎてどこに誰がいるの



(表席のバナーはやや緊張の面持ちの栗山会長により掲げられた)

やら、自分のテーブル以外のワイズとは交流が不能。しかも、どういうわけか、わがテーブルはセンテニアルとなかのしまのいつもの仲間に当てられ、折角の日本区大会というのに他クラブワイズとの出会い交歓が十分出来ずじまいだったのが残念。やはり東西日本区が一堂に会することはやはり無理ということか。

(5) ワイズメンシンポジウム

2日目のメインプログラムは「2000年に向けての長期プラン」と題するシンポジウム。パネラーは、国際・アジア・東西日本のプレジデント。それぞれの基本方針の長期計画について強調された。これはいずれ詳細に指示が発せられるであろうから、ここは省略する。

(6) 日本区表彰

わがセンテニアルは、なかのしまクラブ設立により、EMC新クラブ設立貢献賞とBF達成賞を受賞。

(7) 日本区新リジョン発足式

理事引き継ぎ式は例年のごとく、日本区名誉理事であるわが鈴木謙介君の立会によって行われた。本年は東西2名の初代区理事が同時就任という歴史的瞬間でもあり、経験豊富な立会人にとっても、かなりの思い入れが感じられる程、厳粛で念入りの儀式であった。

(8) 愛知芸術文化センター

大会2日間の会場となったこの建物。「金鯱自慢」の名古屋らしいオーバーな名称だなと思っていたが、開場前準備中のホールに紛れ込んで驚いた。そのステージの奥行き深さは、大阪はもとより東京でもお目に掛かったことのないもの。説明によれば、このほかにコンサートホール・美術館・ライブラリーがあるという。決して名前負けしない立派なセンターである。これですます大阪では本格的オペラ公演の機会が減ることになるうなどと考えてしまう。

◎センテニアルクラブ出席者:

鈴木夫妻、坂本ファミリー、秋月、栗山、谷川、山田 各メン・メネット

《会長就任挨拶》

「1997年7月1日」－ 会長就任によせて

藤原 正巳

1997年7月1日が間もなくやってくる。

この日は、香港ウオッチャーをもって任じる私にとって「特別な日」となる予定であった。

いうまでもなくこの日は、香港におけるイギリスの植民地支配が終りを告げ、香港が中国へ返還される歴史的な日であるからである。

その同じ日が、今年は私にとって別の重みを持つ日になった。

センテニアル会長の任期がこの日から始まり、ずっしりと重い責任を担うことになったためである。

「会長になったら、郵便受けに入りきらないほどの郵便物がくる」とか、「例会のある2週間は、長期の出張や旅行もままならない」など、色々な話も耳にしたが、もう賽は投げられた。

それにしても、六甲山での次期会長研修会の夜の懇談会は、凄まじいばかりの熱気の一夜であった。

熟年の紳士・淑女の皆さんが、互いの立場や利害を超えてただひたすら一点のテーマ、「ワイズ活動のあり方」に集中して、深夜遅くまで情熱的に話合う姿は誠に感動的であり、ワイズ運動が持つ不思議な吸引力を感じずにはいられなかった。

ワイズ活動の停滞が語られて久しいが、この情熱と熱気が各クラブの隅々まで伝わったとき、ワイズ運動にも新たな道が開けると確信している。

「友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう」をクラブの新しいスローガンとして、記念すべき1997年7月1日を迎えたいと考えている。

97/98 会長方針

藤原 正巳

標 語：「友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう」

基本方針：1. 社会的貢献の実践

2. 会員の増強

3. 魅力あるクラブ活動の実施

基本計画：

1. 考えよう

①目標の明確化：

センテニアルのめざす「社会的貢献」とは

②役割の再認識

(事業委員長)：担当事業の効果的な実践の為にすべきこと

(一般会員)：ワイズのために何が出来るか

③会員増強活動：

- 青年に魅力を与える活動の為に何が必要か
- ドロップ・アウト防止の為に求められるもの

2. 実行しよう

①センテニアル・スピリットの再確認

- クラブチャーター時にめざした「社会的貢献」と理想

②直前・次期事業部長の引継ぎ、打合せの実施

- 効果的な運営のために改善すべき点、やり残した事項

③会員との懇談会の実施

- 青年参加の阻害要因検討(会費、活動内容、雰囲気、その他)
- クラブ運営に対する提案の実施

3. 楽しもう

①語らいの場の提供

- 第二例会の活用、ほか

②国内・海外小旅行の実施

- 西日本区、アジア大会、世界大会などへの参加、ほか

以上

97-98年度

中西部役員名簿

(敬称)

【部役員】

部 長	石橋 ルキ (大阪豊中)
直前部長	今村 一之 (大阪土佐堀)
次期部長	栗山 佳三 (大阪センテニアル)
監 事	加茂 栄三 (大 阪)
書 記	松田 義弥 (大阪豊中)
会 計	高田 一 (大阪豊中)

【事業主査】

YMCA・ASF	吉村 周平 (大阪西)
CS・TOF	三浦 直之 (大阪センテニアル)
EMC	三浦 紀生 (大阪高槻)
BF	北村 知三 (大 阪)
EF・JF	石川 修 (大阪千里)
IBC・DBC	宇都宮垂穂 (大阪センテニアル)
YEEP・STEP・YIA	藤井 英世 (大阪茨木)
ネット	松田 洋子 (大阪豊中)

【部選出代議員】

1995/7-97/6	中川 健蔵 (大 阪)
"	市田 忠夫 (大阪高槻)
"	井上 公男 (大阪茨木)
1996/7-98/6	長尾 亘 (大阪土佐堀)

【クラブ会長】

大 阪	尾和 信孝	センテニアル	藤原 正巳
土佐堀	道関 和宏	西	谷 正一
豊 中	横井 時久	茨 木	田中 正彦
千 里	井上 巖	センテニアル	則武 秀尚
枚 方	藤田 義夫	なめし	杉浦真喜子
高 槻	川岸 清	ウェクセル	岩越 重雄

97~98年度事業運営方針・計画

(1997年7月)

◎YSA・ASF (委員長:角 正信君)

方針:①「大阪YMCAの21世紀に向かう使命」をサポートし、奉仕する。

②大阪YMCAの国際・社会奉仕プログラムを継続支援する。

計画:①YMCA基金を通じた留学生支援とチャーマプロジェクトを支援する。

②YMCAの諸活動を支援・奉仕し、資金援助を行う。

③YMCAの諸活動を理解し、積極的な参加を呼び掛ける。

④ASFは西日本区の事業計画にともなって支援する。

◎IBC・DBC (委員長:谷川 寛君)

方針:①もっと多くのメンバーが、海外ブラザークラブを訪問しましょう。

②国内ブラザークラブを実現させたい。

計画:今年こそ(当クラブ15周年)ハワイ・ヌアヌクラブ訪問計画を実現させる。

香港ボヘニアにも呼び掛けてトライアングル例会を実現させたい。

◎YEEP (委員長:谷川 寛君)

方針:①YEEP事業を更に理解を深めるようにしたい。

②西日本区及び中西部のYEEP事業を積極的に支援して行きたい。

計画:YEEP経験者の坂本哲朗君を中心に、YEEP事業推進プログラムを考えたい。

◎CS・TOF (委員長:山田 孝彦君)

方針:①「関西いのちの電話」支援のCS活動を、より直接的、積極的に強化・推進する。

②TOF寄金増強のために、リストコインボットの配布・回収を徹底させる。

計画:①「関西いのちの電話」企画担当者との連絡・協議の機会を持つ。(具体的ニーズの把握)

②8月2日「関西いのちの電話」主催のチャリティコンサートの広告・前売券販売促進

③CSお年玉当選切手の収集強化訴求

④2月度食事費予算のTOF献金

◎EMC (委員長:黒田 厳之君)

方針:昨年度は「なかのしまクラブ」をチャーターしたので、今年はM(メンバーシップ・会員増強)に重点を置く。

計画:①メンバー全員が協力して、年間を通じ、新会員の獲得に努力する。

②本年度目標 実質5名の増員

③例会出席率の向上を目指す。欠席の場合はメイキャップをお願いする。

◎ブリテン (担当:福永 嘉彦君)

方針:①メン・メネットともに親密感を増進させ、

メンバー相互のコミュニケーション促進を更に図れるようなブリテンにする。

②クラブ活性化のための情報交換ができるように努める。

③大阪YMCAとの連携を促進し、相互理解・協利に益するような編集を進める。

計画:①メンバー各人が投稿に協力していただけるような企画をする。(例えば、ニコニコメッセージで書き切れなかった意見や情報を補足していただくコーナーをつくる等)

②昨年成功したメネットコーナーを一層充実したものにする。(メネット会長のご努力を更にお願いする)

③大阪YMCAのニュースだけではなく、意見などを具体的に掲載する。

◎BF (委員長:山村 幸明君)

方針:BFポイント拠出の意義を認識し、目標達成に努力する。

計画:①使用済み切手、1kg.以上の収集。

②現金一人当たり3,000円以上の拠出。

③強調月間等で呼び掛け、改めて協力を願う。

◎ファン ド (委員長:隅田 保君)

方針:事業活動の充実を図るため、長期にわたるファン ド基金の拡大に努める。

計画:①ビアパーティ、クリスマス例会におけるオークション、物品販売およびその他事業。

②目標:120,000円

◎プログラム (委員長:津田葉 清政君)

方針:メンバー増強につながる可能性も含めて、ゲストスピーカーにはできるだけメンバー(メネットも含む)の友人、知人の中からユニークな活動をしている人々にきてもらい、身近なことを話し合う例会にしてゆく。

計画:①卓話は15~20分とし、質問や感想を述べる時間をとる。

②8月、12月の例会は他クラブとの交流の場とする。

③1泊研修会の全員参加と充実

④例会ごとに表彰を設ける(例会盛り上げの功労者)

◎ドライノーマー (委員長:柴田 健君)

方針:前年度の成果を引き継いで、維持して行く。

計画:ニコニコ献金に新しい工夫を加えて行くように努力する。

◎MET (委員長:秋月 利英君)

方針・計画:クラブ員相互の親睦を図り、会の目的遂行に向かう求心力を高める手段としての「集い」→「話し合い」→「オシャベリ」をメインディッシュに、「たのしさ」や「おいしさ」を赤や黄、緑の色鮮やかなサラダとして

(次頁へ続く)

(前頁より続き)

添えるために、労力と予算を惜しまず?やっ
ていきたいと考えます。

その機会としては、クリスマスパーティ(冬)、
ビアパーティ(夏)、一泊例会(秋、春各1回の
年2回)を催したいと考えております。

◎物品サービス(委員長:秋月 利英君)

クラブ運営を積極的に支援すべく、物品を準
備・整備するとともに、プログラム・METな
ど各担当者の意図に沿って例会・特別例会盛り
上げの一助となるような景品・賞品を準備する。

◎メネット会(会長:中村 幸枝君)

方針:①メネット間の親睦を深める。

②YMCAへの奉仕

③クラブへの奉仕

計画:①YMCAのバザー・成人式への支援。

②例会・メネットナイトの奉仕。

③メネット基金のための物品販売。***

menette corner

= インフォメーション =

中村 幸枝

本年度も引き続きメネット会長をさせて頂くこと
になりました。

一年間を振り返ってみますと、なかのしまチャー
ターのためメネットさんたちと楽しい集いを、何度か持
ちました。そして中西部合同メネット会、関西いのち
の電話バザーお手伝い、国際クリスマスのお手伝い、
チャリティラン、日本区大会等々、皆様にご参加して
頂きました。それぞれのお方の胸の中で美しい思い出
となっている事でしょう。

本年度も皆様にご指導頂きながらセンテニアルを味
わって、行事の一つ一つを楽しみたいと思っています。
よろしくお願い致します。

= メネットより =

坂本 千春

6月7日(土) 11:30 から、日本区大会会場近くのレ
ストランで昼食もかねて、メネットの集いが開かれま
した。これは、日本区全体としては、もちろん最後の
ものです。センテニアルからは、鈴木メネットと私が
参加しました。

会計報告等の後、骨髄バンクから来られた野田尚子
さんの挨拶があり、改めてメネットの活動がお役に立
っているのだなあと思感しました。

そのあと、東日本、西日本の設立準備委員会報告が
ありました。東日本の方は、メンにたよることなく、
自分達で資金集めをやっているという独立的なもの

= IBCニュース =

谷川 寛

▽ハワイ・ヌアヌ・クラブ

ラリー・ヒラナカさんが心臓の手術をされたそうで
す。しかし、最近のメイさんの手紙によりますと、バ
イパス手術の結果は大変良く、5日で退院して、今や
正常の生活に戻っているそうです。

ラリーさんは7月中旬には自動車の運転もできるそ
うです。なお、今回の手術の結果、新会長はラリーさ
んからモリス・シモニシさんに代わりました。
ラリーさんの会長リサイクルはなりませんでした。

ラリーさん!お大事にしてください!!

▽香港ボヒニア・クラブ

ボヒニアのベティ・ライさんは、お嬢さん二人がア
メリカ・ニュー・ジャージー州に留学していますが、
ご夫婦でニューヨークのマンハッタン・スタテン島に
タウンハウスを購入。7月1日の中国返還後の香港を
見守るとしています。

私たちも香港のワイズ、YMCAの人達が、いまま
でと同じ活動を香港で継続できるよう見守りたいと思
います。

なお、ボヒニア・クラブのプレテン(6/1/97)により
ますと、97-98年度の新役員は次の通りであります。

President: Ms. Kathleen Chui

1st V.P.: Ms. Florence Ng

2nd V.P.: Ms. Wyllen Chu

Hon. Sec.: Ms. Virginia Wong

Hon. Tre.: Ms. Anita Wong

Ex. Off.: Ms. Kathy Leung

Directors:

Ms. Chu Ching Lin Ms. Yeung Tsui

Ms. Linda Hon Ms. Lily Yip

(Pau)

でした。そのせいか、会場での物品販売も大変熱心で
した。西日本の方は今までの方針を変えることなく、
なるべく多くのメネットの参加をよびかけようとい
うもので、西日本の方がなんだかアットホームな感じが
しました。これは私のひいき目かなあ(?)

同じテーブルについてた方がたまたま、次期西日本区
メネット事業主任の山野みき子(広島)さんで、その
活気あふれるお話しぶりに楽しい思いをさせて頂きま
した。少しずつ色々な場に参加することで、メネット
への理解を深めつつ自分自身もお役に立てる様になり
たいと思いました。***

'97 関西いのちの電話

チャリティコンサート

日時: 8月2日(土) 6:00p.m. 開演

会場: いずみホール *前売券 ¥2,000 (チケット開封)

~細川 雛がうたう日本の歌~

(6月第2例会報告3.ご参照乞う)

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば こころひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☺ニコニコ・メッセージ☺

- 初めてセンテナアルクラブに出席させて頂きました。
「なかのしまクラブ」のチャーターのお礼とファン
ド「竹の子」のお礼にと…… ありがとうございます
……なかのしまクラブ 井上佑起子
- 今月は思いの外、多くの参加者があり、大変賑やかな第一例会でした。多勢の皆様と共に例会を持てる
幸せを感謝!! ……秋月利英
- 欠席のおわび ……池永洋宣
- 会長就任以来、1年間はあっという間に過ぎました。
米期、藤原会長の手腕に期待しています。
……栗山佳三
- 栗山会長、一年間本当にご苦労様でした。また副会
長、書記、会計、各事業委員長のご労苦に感謝いた
します。 ……黒田殿之
- 6月度、チャリティーラン参加、初めての親子3世
代(父、母、妻、息子(10才))で日本区大会に参加しま
した。 ……坂本哲朗
- 今日は、たくさんのメンバーの方々にお会いできて
うれしかったです。 ……坂本千春
- 本日は司会を担当しました。家内もチャリティーラン
でランナーとして頑張りました。楽しいひとときを
有難うございました。 ……柴田 健・暢子
- 前回は体調が悪く欠席しましたが、今日は多くさん
の出席者の中で囲まれて健康の幸せを感じました。
……柴田暢子
- 今期一年間の役員の皆様ご苦労様でした。次期もよ
ろしくお願いします。YMCAサービスこれからも。
……角 正信
- Y'sドブプリの栗山会長、この一年ご苦労さまでし
た。ご活躍に感謝申し上げます。 ……隅田 保
ノ

▽ YMCA ニュース ▽ (“OSAKA YMCA NEWS 7・8”より抜粋)

- ① 21世紀の新しい人間像と生き方をめぐって
ー地球市民について考える
日時：7月19日(土)14:00~16:00 於 大阪YMCA会館
●「地球市民と国民国家」講師：山口 定氏(並訳提供)
- ② リーダーシップ養成講座
7/4,7/11,7/18(金) 18:30~20:30 於 枚方YMCA
- ③ インフリッシュアカデミー
7/21(月)~25(金) 9:30~16:00 於 大阪YMCA会館
「この夏は思いっきり英語」対象：中学生男女約45人
- ④ シニアキャンプ
9/21~23 於 YMCA阿南国際海洋センター

(ニコニコ・メッセージ)

- 栗山会長、中村メネット会長、一年間ありがとうご
さいました。今回も楽しい集いに参加することが出
来、感謝申し上げます。 ……隅田恵子
- 栗山さん1年間御苦労様でした。今月でやっと会計
の任を解かれると思いほっとしています。
……津田葉清政
- 明日からメンはノルウェーに出張です。無事帰れま
すように。
会長さん一年間お世話様でした。 ……中村幸枝
- 米期より、「なかのしま」に移ることになりました。
色々とお世話になり、有難うございました。これか
らよろしくお願いします。 ……長瀬由香子
- 栗山さんには会長の業務のみならず、ブレン関係
まで一方ならぬお世話になり、感謝致します。本当
に御苦労様でした。Mahalo! ……福永嘉彦・滋子
- 新しい仲間になりそうな方を複数も迎え、大変心楽
しい例会でした。会長の仕事の大変さはやってみな
ければ分からないと思いますが、健康に留意して頑
張らねばと思っております。 ……藤原正巳
- 栗山会長、1年間ご苦労様でした。藤原新会長、
お世話になります。●チャリティーラン汗を流し気持
よかった。 ……三浦直之
- 日本区大会に参加し、新らしい年度への取組みに又
意欲がわいて来ました。感謝。 ……山田孝彦
- つぎの世や つぎの世のため我々去る ……山村幸明
- 栗山さん、一年間ご苦労さまでした。 ……山村利子
- チャリティーランお疲れさまでした。元気が何よりで
すよね。 ……(無名氏)

◇97-98年度連絡網・班編成(97/7現在)が出来ました。
少し変わっています。別途配付の資料ご参照下さい。

【編集後記】 新年度を迎え、新しい希望に燃えて
お互い手を取り合って新しい出発を! ○遊(?)秀(?)
賞の名表彰文は紙面上残念ながら省略しました。SRY
本年度も宜しく御協力をお願いします。ALOHA! (YF)